



家事・育児の 行動経済学

ウェブ会議アプリ「Webex」を使用したオンラインセミナーを開催します！

(参加無料。受講方法の詳細は裏面をご覧ください。)

担当した講義「実験経済学」が、早稲田大学で**人気ランキング1位**を獲得し、早大ティーチングアワード総長賞も受賞。2児のパパでもある**竹内幹さん**に、「家事」や「育児」を行動経済学の視点から捉えなおすお話しをしていただきます。

前編

10月15日 **木**

19:00～20:30

後編

10月17日 **土**

10:00～11:30

*内容は連続していますが、
どちらか一方のみの受講も可能です。

つい先延ばしにしてしまう、負けが続くと無謀にリスクを取ってしまう、そうした人間の心理も経済学に取り入れたのが**行動経済学**です。そして、その人間らしさを前提に良い行動を促すのが「**ナッジ**」という仕掛けです。前編では、行動経済学からみたジェンダー(性差)を学び、後編では主にパパの視点からナッジの応用について一緒に考えます。



講師：**竹内 幹 氏**

一橋大学大学院経済学研究科 准教授

専攻は実験経済学および行動経済学。主にアイトラッキングや時間選好に関する研究に取り組む。一橋大学経済学部を卒業後、ミシガン大学経済学部博士課程に留学、ミシガン大学より2007年にPh.D.を取得。カリフォルニア工科大学ポスドクを経て、現職。一男一女の父。

主催：板橋区男女社会参画課

9月23日(水) 9:00より受付開始(定員50名)

申込先(板橋区男女社会参画課): j-danjo@city.itabashi.tokyo.jp

「氏名」、「メールアドレス」、「申込講座名」、「住所」を記載して上記アドレスへお送りください。